

季刊紙

Vol.5

安川健人

Think Globally,
Act Locally

「地球規模で考え
地域から行動する」
横須賀から日本を変えていこう！



安川健人（やすかわ けん と）

会派 日本維新の会 団長
環境教育常任委員会委員
スポーツ振興検討協議会委員
議会基本条例検証特別委員会&議
会制度検討会議オブザーバー
浦賀在住 家族は妻と猫
明治大学大学院修了（公共政策修士）
元・鎌倉市議会議員 俳優/シェフ
趣味はボディビル、ハーレー乗り
シーカヤック BBQ 料理、ウクレレ

令和 6 年横須賀市議会 6 月定例議会

* 本会議において、一般質問で登壇しました

- ① ワンヘルス（人・動物・自然、全ての健康を一つに考える政策）について
- ② 動物愛護・動物福祉・動物の権利について
- ③ エシカル消費（人・社会・環境に配慮した選択）について

以上の 3 項目について市長と教育長に質問しました

* 委員会 環境教育常任委員会の委員を務めます

市議会では、「総務」「民生」「環境教育」「都市整備」の 4 つの常任委員会があり、昨年は「総務」2 年目の今年は「環境教育」を担当します。

所管事項は、環境政策及び廃棄物に関する事項、教育に関する事項、人権及び渉外に関する事項、消防に関する事項になります。



先日、所管の教育研究所、中央図書館、消防署を視察しました。

今回の議案になっている中学校に導入予定の電子黒板のプレゼンテーションも受け、その高い有用性を確認できました。

「アニマル・ウェルフェア（動物福祉）」と「エシカル（倫理的）消費」について

日本の「畜産動物」といわれる鶏、豚、牛などの家畜に対する福祉は、世界の中で最低ランクの G 評価です（WAP 世界動物保護協会調べ）。

日本の養鶏場の約 92% はバッテリーケージという iPad 一枚分の柵の中で本能的な行動を抑制された過酷な状態でニワトリは一生を過ごします。豚の妊娠ストールや牛の繋ぎ飼いも同様の問題があります。

EU では 2012 年からバッテリーケージは禁止。米国内のマクドナルドでも 2023 年に使用する卵を 100% ケージフリーに切り替えたという発表がありました。

国際社会の潮流は、「何事も経済を優先させる時代」から

「倫理を優先させる先に、利益が生まれる時代」へと、大きく変わっています。

エシカルとは英語で「倫理的な」という意味。エシカル消費とは「人や環境、社会などに配慮した消費」のこと。国連の持続可能な開発目標 SDGs の目標 12「つくる責任、使う責任」に該当しますが、こちらも日本は最低評価のままです。持続可能な社会を実現させる為に「買い物で未来が変わる」ことを意識していきたいと思います。



令和 6 年 6 月定例議会 本会議
一般質問 日本維新の会 安川健人

＊『鈴木敏夫とジブリ展』横須賀美術館 歴代最高の観覧者 17 万人突破！



3月20日より6月18日まで約3ヶ月間開催されましたジブリ展。目標観覧者11万人という過去最高の目標を掲げていましたが、その目標を大きく上回り観覧者数17万人を超えました（172,658人）。開館以来、17年間で歴代1位の観覧者数です。

初めて横須賀美術館にいらした人の中には、「建築界のノーベル賞」と言われるプリツカー賞を受賞した建築家・山本理顕氏の設計による開放的で洗練された空間と海と緑のロケーションに、ジブリワールドと共に感動された方も多いと思います。

併設しているイタリア料理界の巨匠；日高良実オーナーシェフのレストラン「アクアマレ」では横須賀市内のケージフリーの養鶏場の玉子、地産地消の有機野菜や海の幸も使われています。

今後も「エドワード・ゴッリーを巡る旅」「サルバドール・ダリ」「運慶展」ピカソ作品などを展示する「箱根彫刻の美術館」との連携など魅力的な展覧会を開催予定です。

上地市政の「音楽・スポーツ・エンターテインメント」で横須賀の魅力を発信する施策に勢いを感じます

- ＊ 横須賀オークトーバーフェスト 2024 が5月10日から19日までヴェルニー公園で行われました。期間中は天候にも恵まれ、昨年を上回る大盛況でぶりでした。
- ＊ ポップ・サーカス横須賀公演が4月27日から6月23日まで浦賀ドックで開催され72,000人の方が訪れました。目の前で超人的なアクロバット・パフォーマンスに魅了されました。
- ＊ **7月以降のイベント情報**：久里浜ペリー祭&5,000発にパワーアップした花火大会（7/13土）、追浜まつり（7/14日）をはじめ、各地域での夏まつり、10月6日はよこすか開国花火大会なども予定されています。去年は天候不良で花火大会が中止で残念でしたが、今年は実施されることを祈っています！
- ＊ 今後の横須賀中央駅前、追浜駅前、浦賀駅前などの再開発の動向にも注目していきたいと思います。

～地域ネコ活動をご存知ですか？～



「地域ネコ」と呼ばれる耳先がV字のさくら耳の猫ちゃんをご存知ですか？横須賀市では公益財団法人どうぶつ基金が実施する「さくらねこ無料不妊手術事業」を活用し、同基金から不妊手術等に関する費用助成を受けながら保護猫・地域猫活動を行うボランティア団体と連携して、TNR（Trap=捕獲し、Neuter=不妊去勢手術を行い、Return=戻す）活動を行なっています。

野良猫の繁殖を防止し、「地域のねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や殺処分の減少に寄与する活動です。

←私も同活動に賛同し、公益財団法人どうぶつ基金（本部：兵庫県芦屋市）に昨年度100万円を寄付させて頂きました。

氏名	安川 健人 様
1. 寄附受領年月日	令和5年 11月 24日
2. 寄附金額	¥480,000-
3. 寄附金明細	
4. 寄附金の使途	動物愛護思想の普及啓発事業
兵庫県芦屋市東海通7-1-7 公益財団法人どうぶつ基金理事長 佐上 邦夫 様	

氏名	安川 健人 様
1. 寄附受領年月日	令和5年 10月 25日
2. 寄附金額	¥520,000-
3. 寄附金明細	
4. 寄附金の使途	動物愛護思想の普及啓発事業
兵庫県芦屋市東海通7-1-7 公益財団法人どうぶつ基金理事長 佐上 邦夫 様	

編集後記 ～「人と動物と自然環境の全てが健康な社会」を横須賀から～

本会議の質問に向けて調査したところ、横須賀市内で平飼い/放飼いで、のびのびと鶏を飼育している養鶏業者さんもいらっしゃいました。餌は農薬や遺伝子組換えの危険性がある輸入物のトウモロコシは使わず、お米、豆腐屋のおから、蕎麦屋の出しガウなどを使い、地域の生ゴミ削減にも貢献。鶏の糞は有機質の肥料にもなります。そんなこだわりの養鶏場で生まれた玉子を求めて一流レストランや他市から購入に来る常連さんもいらっしゃいました。私も購入させて頂き、ニワトリに感謝しつつ、目玉焼きにして美味しく頂きました。

